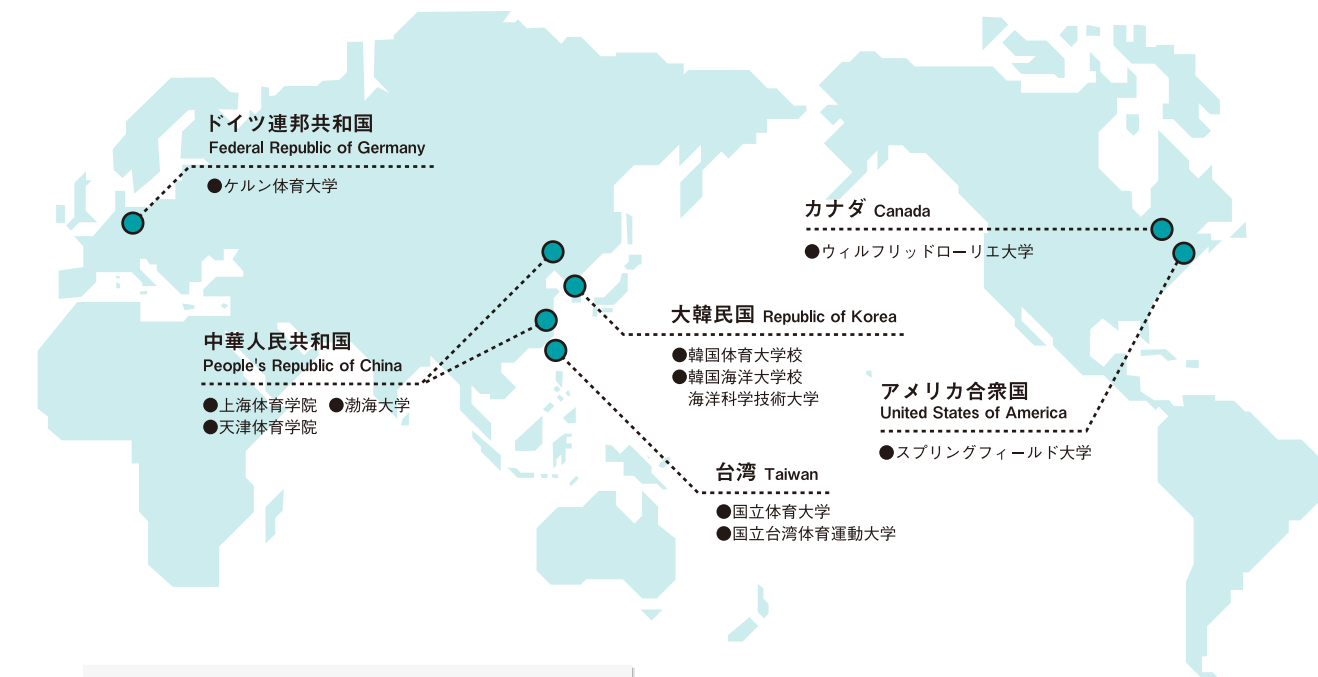


本学は、下の地図に示されている 6 カ国・地域の10大学と大学間交流協定を結んでいます。このうち、上海体育学院（中国）、韓国体育大学校（韓国）、国立体育大学（台湾）、天津体育学院（中国）の4大学とは学生交流（交換留学）を行っています。交換留学生は学内選考を経て決定されます。留学期間は1年以内で、1大学当たり2名までを派遣しています。

交換留学においては、協定校で取得した単位を本学の単位として認定するための単位認定制度があります（ただし、協定校で取得した単位すべてが必ずしも本学の単位として認定されるわけではありません）。

この他、海外短期研修として、Hawaii（アメリカ）やSydney及びWollongong（オーストラリア）に2週間程度滞在（ホームステイ）し、現地の大学院生チューターによる英語特訓の後に現地の総合スポーツジムでインターンシップを体験するプログラムがあります。



外国人留学生在籍状況（令和5年5月1日現在） 単位：人

国・地域	学生区分別内訳					計
	大学 院生	学部 学生	特別聴講 学生	研究生	科目等 履修生・聴講生	
中国	5	2	2	0	0	9
台湾	1	0	0	0	0	1
計	6	2	2	0	0	10

※「特別聴講学生」は、交換留学制度により交流協定大学から本学へ留学している学生です。

大学間交流協定状況（令和5年5月1日現在）



留学生からのメッセージ

鹿屋体育大学に通って2年が経ちます。この2年間で、「日本語を話せない」ところから「週に一度公民館でスクエアステップの指導をする」まで、「シャイだった」ところから「日本のステージで踊る」まで、「毎日一人でした」ところから「日本の友達と一緒に遊ぶ」まで、専門の授業だけでなく、スポーツや文化、イベント、日本語の授業など、多彩なプログラムを通じて、日本の文化を体験することができ、たくさん成長することができました。鹿屋体育大学での留学は、スポーツや健康に関心がある学生にとっては特に魅力的な選択肢であると思います。

王 玉斌 WANG YUBIN

中国出身
課程・学年：大学院体育学研究科修士課程体育学専攻2年

留学生からのメッセージ

2022年4月に鹿屋体育大学に入学し、専門的なスポーツ科学の知識について学んでいます。スポーツの授業を通して、ラグビーや剣道の実技も身につけました。また、先生や学生たちがとても熱心で、たくさんの友達ことができました。多くの人と関わる中で、日本の文化も学び、日本語もだんだん上達しています。学外の活動にも参加し、地域の子どもや学生たちと知り合えたことはとても楽しく良い経験となっています。

鹿屋体育大学で毎日充実した日々を過ごしています。もし、スポーツ科学が学びたいければ、ぜひ鹿屋体育大学を選んでください！

満 園 MAN YUAN

中国出身
課程・学年：体育学部スポーツ総合課程2年



留学生とボッチャをしよう！

国際交流の取組紹介

令和4年12月6日に外国人留学生と日本人学生の交流イベント「留学生とボッチャをしよう！」を実施しました。イベントでは、まず留学生による出身地紹介が行われ、写真を交えて出身地の魅力を発表しました。その後、パラリンピックの競技でもあるボッチャをチーム戦で行いました。参加者全員がボッチャ初心者でしたが、すぐに感覚をつかみ、精度の高いスローイングが繰り返されました。また、チーム内でどの球を次に狙うか作戦を練り、より良い投げ方を共有するなど参加者同士の活発なコミュニケーションがみられ、競技としても大変盛り上がるイベントとなりました。